

主要産地における平成27年産水稻の生育状況等について 第1報 (5月18日現在)

作成：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部 (平成27年5月19日)

道府県	生育状況等		同左及び周辺事情に対する自治体等公表資料等 (抜粋)
	区分	育苗・田植進行状況・生育状況等 (自治体等公表資料の抜粋) 平年に対する遅速等	
北海道			・5月のばか苗病の発生量は並、苗立枯細菌病・褐色病の発生量はやや少、苗立枯病の発生量はやや少の予報 (北海道病害虫防除所 4月30日公表)
青森	(育苗・田植)	<p>・5月15日現在の田植進捗状況は、県全体で8%となっており、平年より4ポイント高かった。県全体の田植始めは、平年より1日早い5月15日であった。</p> <p><地区別進捗状況> (東青) 3% (中南) 6% (西北) 11% (上北) 8% (下北) 1% (三八) 3% (青森県 5月18日付)</p> <p>・田植は5月25日までに終了するよう指導 (青森県 5月7日付)</p> <p>・4月25日現在の播種進捗状況は県全体で100% (平年並)、作業は平年比で1日早く終了 (青森県 4月28日付)</p> <p>・黒石の「つがるロマン」の出芽揃期は4月21日で平年より1日早。「晴天の霹靂」は4月21日、十和田の「まっしぐら」は4月15日で平年より1日早い。(青森県産業技術センター農林総合研究所 4月23日付)</p>	<p>・5月の真菌性苗立枯病の発生量はやや少ない、細菌性苗立枯病の発生量はやや多い、ばか苗病の発生量はやや少ない、イネミズゾウムシの発生量はやや少ない、イネドロオウムシの発生量は平年並みの予報 (青森県病害虫防除所 4月28日公表)</p>
岩手	(育苗)	<p>・播種作業は終盤を迎えている。苗の生育は平年並み。(岩手県、岩手県農作物気象災害防止対策本部 4月30日付)</p>	<p>・アカスジカミメ越冬世代幼虫のふ化盛期が平年よりかなり早まると予想 (岩手県病害虫防除所 5月11日公表)</p> <p>・5月ののみ枯細菌病と苗立枯細菌病の発生量はやや多、苗立枯病の発生量は平年並、ばか苗病の発生量は少、苗いもち病の発生量はやや多、イネミズゾウムシの発生量はやや少、イネドロオウムシの発生量は少の予報 (岩手県病害虫防除所 4月30日公表)</p>
宮城	(田植)	<p>・5月6日現在、県全体の田植進捗状況は25.4%で、前年同期 (17.7%) と比較して進んでいる状況。苗の生育は概ね良好で、好天に恵まれ田植作業は順調に進行している。</p> <p><地区別進捗状況> (大河原) 22.4% (大崎) 29.5% (登米) 15.4% (気仙沼) 0.6% (仙台) 28.6% (栗原) 8.6% (石巻) 49.1% (宮城県 5月8日付)</p>	
秋田	(育苗・田植)	<p>(鹿角) 5月7日現在の耕起作業進捗状況は75.9%で、平年 (55.6%) より進んでいる。(5月8日付)</p> <p>(北秋田) 5月10日現在の田植進捗率は0.2%。代かき作業が盛んに行われており、田植は5月16日頃から本格的に行われる見込み。(5月15日付)</p> <p>(山本) 5月10日現在、本田の耕起作業は99.0% (平年：98.6%)。田植の本格的な作業は5月16日頃から始まる見込み。(5月15日付)</p> <p>(秋田) 5月10日現在の水稲耕起作業の進捗は99.9%。終期は5月4日となり平年比1日遅れとなった。10日現在の田植作業は、3.1% (平年9.4%) (5月15日付)</p> <p>(由利) 5月11日現在、耕起作業の進捗率は99%、田植作業の進捗率は21%。耕起作業の終期 (進捗率95%) は平年より3日早い5月9日、田植作業の始期は平年並の5月8日。今週末に田植作業が盛んに行われる見込み。(5月15日付)</p> <p>(仙北) 耕起作業は5月10日現在で95.0% (平年84.1%) の進捗となり、終期を迎えている (平年比早4日)。田植作業は今週末から始まる見込み。直播栽培は5月9日に始期を迎えている (平年比早1日)。(5月15日付)</p> <p>(平鹿) 耕起作業の終期は、平年より6日早い5月7日。移植作業や直播の播種作業が始まっている。(5月15日付)</p> <p>(雄勝) 耕起作業の終期は、5月11日となり平年より5日早く進んでいる。(5月15日付)</p> <p>(秋田県農林政策課)</p>	<p>・5月の苗いもち病の発生量はやや多い、苗立枯病の発生量は平年並、イネミズゾウムシの発生量は平年並み、イネドロオウムシの発生量はやや少、イネキワバエの発生量はやや多い、フタオビコヤガとイネモグリバエの発生量は平年並の予報 (秋田県病害虫防除所 4月24日公表)</p>
山形	(育苗・田植)	<p>(最上) 4月からの好天で作業は順調に進み、一部では高温により苗の生育の進みが早くなっている。圃場の乾燥が進み、耕起作業は平年より早く進んでいる。乾土効果が大きいと予想される。(最上総合支庁 5月11日付)</p> <p>(置賜) 高温により苗の生育が進み、徒長苗となっている。耕起が早かった場合は乾土効果が期待される。田植の適期は5月15日～20日頃。つや姫の田植時期の目標は5月20日まで (置賜総合支庁 5月11日付)</p> <p>(庄内) 4月22日からの高温のため苗の葉数展開や伸長が早まり、苗の老化が懸念される。移植適期は5月10日～20日頃 (庄内総合支庁 5月11日付)</p> <p>(北村山) 高温により、苗はやや徒長。つや姫の田植時期の目標は5月20日頃まで。(村山総合支庁北村山農業技術普及課 5月8日付)</p> <p>(酒田) 乾田直播栽培は、天候に恵まれ4月中旬に播種を完了できたものと思われる。つや姫の耕起作業は、4月22日以降晴れの日が連続し、平年に比べ2日程度早く終了した。昨年に引き続き乾土効果が期待できる状況。苗の生育は概ね順調。5月9～15日頃が田植適期 (庄内総合支庁酒田農業技術普及課 5月11日付)</p> <p>(南村山) 適期出穂を確保するため、つや姫の移植は5月20日頃までと指導 (山形の米日本一推進運動村山地域本部 4月30日付)</p>	<p>・5月の苗立枯病、苗立枯細菌病・もみ枯細菌病の発生量は平年並の予報 (山形県病害虫防除所 4月22日公表)</p>
福島	(育苗・田植)	<p>・移植栽培用の播種作業終期は、平年より1日遅い4月25日。湛水直播栽培では4月下旬から播種作業を開始、移植栽培も早いところは4月下旬から田植が始まっている。(福島県農林水産部 5月11日付)</p>	<p>・苗立枯病の発生量は平年並、もみ枯細菌病・苗立枯細菌病の発生量は平年並、イネミズゾウムシの発生時期はややく発生量はやや少ない、イネヒメハモグリバエの発生量は平年並の予報 (福島県病害虫防除所 4月24日公表)</p>
茨城			<p>・本田でのイネミズゾウムシの生息数のピークは県南・県西地域では5月中旬、県北・県央・鹿行地域では5月下旬～6月上旬と予報 (茨城県病害虫防除所 4月28日公表)</p>
栃木			
埼玉			<p>・5月のイネ結葉枯病の発生量は多、苗いもち病の発生量は平年並、イネミズゾウムシの発生量はやや少、イネドロオウムシの発生量はやや多の予報 (埼玉県病害虫防除所 4月30日公表)</p>
千葉			<p>・5月はイネミズゾウムシ及びイネドロオウムシの発生量はやや多、ジャンボタニシの発生量は平年並の予報 (千葉県農林総合研究センター 4月14日公表)</p>

生育状況等	
新潟	<p>・コシヒカリの移植は5月10日以降、多収性専用品種のゆきん子舞の移植は5月上旬を指導 (新潟県農林水産部 4月28日付)</p> <p>(柏崎・刈羽) コシヒカリの田植えの目安は5月10日(平場)以降、5月13日(中山間地)以降、こしいぶきの田植えの目安は5月7日(平場)以降、5月8日(中山間地)以降で指導(柏崎地域農業振興協議会 4月20日付)</p> <p>(育苗・田植) (三条) 4月は降雨が多かったため、日照が少なく、苗の質は平年より劣っている可能性がある(根張りが心配、新根が良く出ない懸念)(三条農業普及指導センター 4月24日付)</p> <p>(上越東) 田植えは、平場地5月15日頃、中山間地5月20日頃とし、出穂期から登熟前半の高温障害を回避するよう指導(上越東農林事務所 4月22日付)</p> <p>(上越) 本格的に田植えが始まり、好天に恵まれ作業は順調。苗の生育が良かったため、田植え開始も早かった。(上越市 4月1日付)</p>
富山	<p>・5月のイネミズゾウムシの発生量はやや多い、イネドロオウムシ及びイネゾウムシの発生量は少ないと予報(富山県農林水産総合技術センター 5月1日公表)</p>
石川	<p>(育苗) ・気温が高く経過しており、一部のハウスでは徒長苗が発生している。(石川県農林水産部農林総合研究センター 4月28日付)</p>
福井	<p>(育苗) ・ハナエチゼンの苗の草丈は全体に短い。一方で、葉焼けを起こした事例が多い。(水田農業レベルアップ委員会技術普及部会 4月24日付)</p>
長野	<p>・低温傾向により出芽が遅れ、被覆資材の期間が長引き一部にカビが発生したという報告もある。 (松本農業改良普及センター 平成27年作物技術普及情報第5号)</p> <p>・田植え作業が本格化。育苗ハウス内の高温対策としてハウス内の換気を十分行うよう指導 (松本農業改良普及センター平成27年作物技術普及情報第6号)</p>
滋賀	<p>・ツマグロヨコバイの発生量は少、イネミズゾウムシの発生量は平年並、イネドロオウムシの発生量は平年並の予報(滋賀県病害虫防除所 4月21日公表)</p>
兵庫	<p>(育苗) ・気温が高くなると思込まれるため、苗の温度管理に留意するよう指導。また、苗いもちと苗立枯病の発生に留意するよう指導(兵庫県農政環境部 4月23日付)</p>
岡山	<p>・5月の細菌性苗立枯病、綿葉枯病、萎縮病の発生量は平年並、ヒメトビウンカ、ツマグロヨコバイの発生量は少、イネミズゾウムシの発生時期はやや早く発生量は平年並の予報(岡山県 4月30日公表)</p>
広島	
山口	<p>・5月のほ場へのイネミズゾウムシ成虫の移動時期は平年並～やや早いと予報(山口県病害虫防除所 5月1日公表)</p>
愛媛	<p>(育苗) ・5月は普通期水稲の育苗が始まる。中生の県奨励品種「にこまる」は、ヒノヒカリに比べて発芽や苗の伸長が早いので、苗を伸ばしすぎないように管理することを指導(愛媛県農林水産研究所 5月1日公表)</p>
高知	<p>(育苗・田植) ・高知普及所管内の早期稲の移植始めは3/23、ピークは4/8頃(平年より4日遅い)。移植後の植え込みは少なかったが、天候不順による生育の遅れが目立った。育苗時期は苗立枯病の発生が非常に多く、一部でもみ枯細菌病の発生も見られた。(高知県病害虫防除所 5月8日付)</p>
福岡	<p>(育苗・田植) ・早期水稲(コシヒカリ、夢つくし)の田植えは4月12日から始まり、4月下旬が最盛期で5月上旬ごろまで行われる。苗は病害もほとんどなく、生育良好(福岡県農林業総合試験場 4月15日付)</p>
熊本	<p>・5月の早期水稲のいもち病(葉いもち)の発生量はやや少の予報。イネミズゾウムシの発生量は平年並の予報。(熊本県病害虫防除所 5月1日公表)</p>
宮崎	<p>・5月の早期水稲のいもち病(葉いもち)の発生量は平年並、イネミズゾウムシの発生量はやや多、ジャンボタニシの発生量は平年並の予報(宮崎県病害虫防除・肥料検査センター 4月28日公表)</p>
鹿児島	<p>・5月の早期水稲のいもち病(葉いもち)の発生量は平年並の予報。(鹿児島県病害虫防除所 5月1日公表)</p>

注1：地方自治体及び出先機関並びにJA等がホームページで公表している資料を米穀機構情報部で取り纏め。
注2：生産数量目標、収穫量、状況については、農林水産省の公表資料から抜粋。

道府県	備考 気象関連公表資料（気象台等公表資料の抜粋）	生産数量目標					収穫量（主食用） 26年産	作況指数 26年産
		参考			自主的取組参考値（深堀）			
		平成27年産	前年産との比較	増減率				
		↑	↓	%	↑	↓		
全 国	<ul style="list-style-type: none"> 5月16日～6月15日の1か月間の気温は高い見込み。日照時間は、西日本太平洋側では少なく、西日本日本海側と東日本では平年並か少ない見込み。北日本では降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並が多い見込み。（気象庁 5月14日発表） 昨年夏から発生しているエルニーニョ現象は、冬にいったん弱まった後、今春から再び発達しているとみられる。秋にかけて、エルニーニョ現象が続く可能性が高い（気象庁 5月12日公表） 	7,510,000	▲ 140,000	▲ 1.8	7,390,000	7,882,000	101	
北 海 道	<ul style="list-style-type: none"> 北海道地方の5月16日～6月15日の1か月間は、天気は数日の周期で変わるが、平年に比べ晴れの日が多い見込み。気温は平年より高く、降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並が多い見込み。（札幌管区気象台 5月14日発表） 	547,330	▲ 6,810	▲ 1.2	538,580	597,200	107	
青 森	<ul style="list-style-type: none"> 東北地方の5月16日～6月15日の1か月間は、天気は数日の周期で変わるが、平年に比べ晴れの日が多い見込み。気温は高い見込み。降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並が多い見込み。（仙台管区気象台 5月14日発表） 	242,460	▲ 4,540	▲ 1.8	238,580	257,400	104	
岩 手	同上（仙台管区気象台 5月14日発表）	271,210	▲ 4,330	▲ 1.6	266,880	287,700	105	
宮 城	同上（仙台管区気象台 5月14日発表）	348,620	▲ 14,010	▲ 3.9	343,050	379,600	105	
秋 田	同上（仙台管区気象台 5月14日発表）	417,540	▲ 15,500	▲ 3.6	410,860	453,000	104	
山 形	同上（仙台管区気象台 5月14日発表）	344,500	▲ 14,070	▲ 3.9	338,990	380,700	105	
福 島	同上（仙台管区気象台 5月14日発表）	339,550	▲ 8,870	▲ 2.5	334,130	350,600	104	
茨 城	<ul style="list-style-type: none"> 関東甲信地方の5月16日～6月15日の1か月間は、平年に比べ晴れの日が少ない見込み。気温は高く、降水量は平年並が多く、日照時間は平年並か少ない見込み。（気象庁 5月14日発表） 	337,370	▲ 4,180	▲ 1.2	331,980	396,200	105	
栃 木	同上（気象庁 5月14日発表）	298,690	▲ 10,640	▲ 3.4	293,920	313,700	100	
埼 玉	同上（気象庁 5月14日発表）	151,270	▲ 1,410	▲ 0.9	148,850	169,800	102	
千 葉	同上（気象庁 5月14日発表）	246,490	▲ 2,790	▲ 1.1	242,550	325,300	104	
新 潟	<ul style="list-style-type: none"> 北陸地方の5月16日～6月15日の1か月間は平年に比べ晴れの日が少ない見込み。気温は高く、降水量はほぼ平年並、日照時間は平年並か少ない見込み。（新潟地方気象台 5月14日発表） 	521,290	▲ 14,350	▲ 2.7	512,960	576,000	101	
富 山	同上（新潟地方気象台 5月14日発表）	185,650	▲ 6,690	▲ 3.5	182,680	193,100	101	
石 川	同上（新潟地方気象台 5月14日発表）	123,630	▲ 2,770	▲ 2.2	121,650	123,400	98	
福 井	同上（新潟地方気象台 5月14日発表）	125,460	▲ 2,670	▲ 2.1	123,460	126,000	98	
長 野	<ul style="list-style-type: none"> 関東甲信地方の5月16日～6月15日の1か月間は、平年に比べ晴れの日が少ない見込み。気温は高く、降水量は平年並が多く、日照時間は平年並か少ない見込み。（気象庁 5月14日発表） 	194,000	▲ 2,640	▲ 1.3	190,900	195,800	96	

気象関連公表資料（気象台等公表資料の抜粋）		t	%	t
滋賀	・近畿地方の5月16日～6月15日の1か月間は平年に比べ晴れの日が少ない見込み。気温は平年より高い見込み。降水量は平年より多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 （大阪管区気象台 5月14日発表）	160,450	▲ 2,930 ▲ 1.8	157,880
兵庫	同上（大阪管区気象台 5月14日発表）	180,440	▲ 1,490 ▲ 0.8	177,560
岡山	・中国地方の5月16日～6月15日の1か月間は平年に比べ晴れの日が少ない見込み。1週目の気温は高く、2週目、3～4週目の気温はともに平年並か高い見込み。降水量は多く、日照時間は平年並か少ない見込み（広島地方気象台 5月14日発表）	158,550	▲ 1,640 ▲ 1.0	156,020
広島	同上（広島地方気象台 5月14日発表）	129,970	▲ 160 ▲ 0.1	127,890
山口	・九州北部地方（山口県含む）の5月16日～6月15日の1か月間は、期間の前半は平年に比べ晴れの日が少ない見込み。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込み。向こう1か月の気温は高い見込み。降水量は多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 （福岡管区気象台 5月14日発表）	108,760	▲ 2,060 ▲ 1.9	107,020
愛媛	・四国地方の5月16日～5月15日の1か月間は、期間の前半は、天気は数日の周期で変わるが、平年に比べ晴れの日が少ない見込み。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込み。向こう1か月の気温は高い見込み。降水量は多く、日照時間は少ない見込み。 （高松地方気象台 5月14日発表）	73,920	▲ 570 ▲ 0.8	72,740
高知	同上（高松地方気象台 5月14日発表）	50,070	20 0.0	49,270
福岡	・九州北部地方（山口県含む）の5月16日～6月15日の1か月間は、期間の前半は平年に比べ晴れの日が少ない見込み。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込み。向こう1か月の気温は高い見込み。降水量は多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 （福岡管区気象台 5月14日発表）	182,470	▲ 1,910 ▲ 1.0	179,550
熊本	同上（福岡管区気象台 5月14日発表）	189,310	▲ 610 ▲ 0.3	186,290
宮崎	・九州南部地方の5月16日～6月15日の1か月間は、期間の前半は、平年に比べ晴れの日が少ない見込み。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込み。向こう1か月の気温は高い見込み。降水量は多く、日照時間は少ない見込み。 （鹿児島地方気象台 5月14日発表）	93,600	▲ 870 ▲ 0.9	92,100
鹿児島	同上（鹿児島地方気象台 5月14日発表）	111,070	▲ 470 ▲ 0.4	109,290

参考資料:

平成27年産米の都道府県別の生産数量目標について(農林水産省)

平成26年産水陸稲の収穫量(農林水産省)

病害虫発生予察情報第2号5月予報(北海道病害虫防除所 4月30日)、
稲作生産情報第3号(青森県 5月7日)、4月25日現在水稲は種進ちよく状況(青森県 4月28日)、5月15日現在田植え進ちよく状況(青森県 5月18日)
平成27年度病害虫発生予報第2号(5月予報)(青森県病害虫防除所 4月28日)、作況調査報告(青森県産業技術センター農林総合研究所)
農作物技術情報第2号(岩手県、岩手県農作物気象災害防止対策本部 4月30日)、平成27年度病害虫発生予察情報発生予報第2号(岩手県病害虫防除所 4月30日)、
平成27年度病害虫防除速報No.3水稲編-1(岩手県病害虫防除所 5月11日)、
平成27年産水稲の田植え捗状況について(5月6日現在)(宮城県農林水産部 5月8日)、
生育状況の情報(秋田県ホームページ「こまちチャンネル」<http://www.e-komachi.jp/> 5月15日)、
平成27年度農作物病害虫発生予察情報発生予報第1号(5月予報)(秋田県病害虫防除所 4月23日)、
稲作だより第4号本田初期編(山形の米日本一推進運動最上総合支庁 5月11日)、おきたま米づくり情報No.3(置賜総合支庁農業技術普及課西置賜農業技術普及課 5月11日)、
おいしい米づくり情報第4号(庄内総合支庁農業技術普及課 5月1日)、つや姫だより第3号(村山総合支庁北村山農業技術普及課 5月8日)、
酒田・飽海米づくり情報第3報・酒田飽海つや姫情報第2号(庄内総合支庁酒田農業技術普及課 5月1日)、
おいしい米づくり情報第3号育苗後編(山形の米日本一推進運動村山地域本部・村山農業技術普及課 4月30日)、
平成27年度農作物有害動植物発生予察情報発生予報第2号(5月)(山形県病害虫防除所 4月22日)、
主要な農作物の生育情報平成27年度第2号(福島県農林水産部 5月11日)、平成26年度病害虫発生予察情報発生予報第1号(4月)(福島県病害虫防除所 4月24日)、
病害虫発生予報5月号(茨城県病害虫防除所 4月28日)、病害虫発生予報5月号(茨城県病害虫防除所茨城県植物防疫協会 4月28日)、
平成27年度病害虫発生予報第1号(5月予報)(埼玉県病害虫防除所 4月30日)、平成27年度病害虫発生予報第1号(千葉県病害虫防除所 4月14日)、
5月の技術対策(新潟県農林水産部 4月28日)、柏崎・刈羽地域稲作だより(柏崎地域農業振興協議会 4月20日)、
平成27年度定期稲作技術情報 No.2(三条農業普及指導センター 4月24日)、平成27年度上越東水稲栽培技術情報No.2(上越東農林事務所 4月22日)
食育ニュースNo.3(上越市 4月1日)、平成27年度新潟県病害虫発生予察情報・予報第2号(5月の発生予想)(新潟県病害虫防除所 4月30日)、
病害虫発生予報第2号(富山県農林水産総合技術センター 5月1日)、
高温に伴う農作物管理対策について(石川県農林総合研究センター 4月28日)、病害虫発生予報第1号(石川県農林総合研究センター 4月23日)、
稲作情報No.2(水田農業レベルアップ委員会技術普及部会 4月24日)、平成27年農作物病害虫発生予察予報第3号(福井県農業試験場 4月30日)、
平成27年度作物技術普及情報第5号・第6号(長野県松本農業改良普及センター)、病害虫発生予報第1号(長野県病害虫防除所 4月16日)
平成27年病害虫発生予報第2号(滋賀県病害虫防除所 4月21日)、
平成27年度兵庫県農業気象技術情報第1号(5月情報)について(兵庫県農政環境部 4月23日)、平成27年度病害虫発生予察予報第1号(兵庫県病害虫防除所 4月30日)、
平成27年度病害虫発生予報第2号(岡山県病害虫防除所 4月30日)、
イネのイネミズウムシ発生予測(山口県病害虫防除所 5月1日)、
気象情報に基づく技術対策・作物(愛媛県農林水産研究所 5月1日)、病害虫発生予報(5月)(愛媛県病害虫防除所 5月1日)、
平成27年度病害虫発生予察4月月報・平成27年度病害虫発生予察予報第2号(5月)(高知県病害虫防除所 5月8日)、
福岡県の主な農作物の生産状況(福岡県農業総合試験場 4月15日)、平成27年度病害虫発生予報第2号(5月予報)(熊本県病害虫防除所 5月1日)、
平成27年度病害虫発生予報第1号(宮崎県病害虫防除所・肥料検査センター 4月28日)、平成27年度病害虫発生予報第2号(鹿児島県病害虫防除所 4月28日)、

北海道地方こう1か月の天候の見通し(札幌管区気象台)、東北地方こう1か月の天候の見通し(仙台管区気象台)、関東甲信地方こう1か月の天候の見通し(気象庁)、
北陸地方こう1か月の天候の見通し(新潟地方気象台)、近畿地方こう1か月の天候の見通し(大阪管区気象台)、中国地方こう1か月の天候の見通し(広島地方気象台)、
四国地方こう1か月の天候の見通し(高松地方気象台)、九州北部地方こう1か月の天候の見通し(福岡管区気象台)、九州南部・奄美地方こう1か月の天候の見通し(鹿児島地方気象台)